

## 2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月30日

上場会社名      ロードスターキャピタル株式会社      上場取引所 東  
 コード番号      3482      URL    https://loadstarcapital.com/  
 代表者      (役職名) 代表取締役      (氏名) 岩野 達志  
 問合せ先責任者 (役職名) 最高財務責任者      (氏名) 川畑 拓也      TEL 03(6630)6690  
 四半期報告書提出予定日      2020年5月1日      配当支払開始予定日      —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無      : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	4,272	△7.0	751	△27.9	686	△22.6	420	△26.0
2019年12月期第1四半期	4,593	159.6	1,042	161.6	886	159.9	568	165.3

(注) 包括利益      2020年12月期第1四半期      420百万円 (△26.0%)      2019年12月期第1四半期      568百万円 (165.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	19.62	19.56
2019年12月期第1四半期	26.79	26.52

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	42,895	7,931	18.5
2019年12月期	44,337	7,821	17.6

(参考) 自己資本      2020年12月期第1四半期      7,930百万円      2019年12月期      7,820百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	14.50	14.50
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	0.00	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,862	11.6	4,120	12.8	3,741	14.3	2,319	11.7	108.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無  
新規 一社 (社名)－、除外 一社 (社名)－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年12月期1Q	21,444,000株	2019年12月期	21,444,000株
2020年12月期1Q	112株	2019年12月期	112株
2020年12月期1Q	21,443,888株	2019年12月期1Q	21,232,421株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスの影響により、消費減退、企業活動の低下の動きが見られております。また、同影響により世界的な景気後退懸念が台頭し、短期的な見通しについて不透明感が増しております。

当社グループが属する不動産及び不動産金融業界、特にB to Bのオフィス不動産マーケットにおきましては、売買及び賃貸取引がやや低調ではあるものの、大きな影響はまだ出てきておりません。また、三鬼商事(株)の最新オフィスビル市況(2020年3月時点)によれば、都心5区(千代田区、中央区、港区、新宿区、渋谷区)の既存オフィスビルの空室率は1.50%と引き続き低位で推移しており、坪当たり平均賃料についても22,594円と前年同月比6.91%、75か月連続の上昇となっております。

クラウドファンディング業界におきましては、高い成長率で国内の市場規模が拡大しており、2018年度の市場規模は前期比20.3%増の2,044億円となっている見込みです(株)矢野経済研究所「国内クラウドファンディング市場の調査を実施(2018年)」(2018年12月3日発表) [https://www.yano.co.jp/press-release/show/press\\_id/2036](https://www.yano.co.jp/press-release/show/press_id/2036)。

また、貸付型クラウドファンディング(ソーシャルレンディング)業界についても、昨年、自主規制団体である第二種金融商品取引業協会がソーシャルレンディング事業を行うにあたり守るべきルールを発表し、業界の再編が進みましたが、その後も個人投資家の需要は強く着実に成長していると予想されます。

こうした環境の中、当社グループでは、コーポレートファンディング事業において、当社保有物件の売却を年間計画通りに進めました。また、不動産特化型クラウドファンディング事業において、投資家会員数と累積投資金額を増加させました。

これらの活動の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、以下のとおりとなりました。

#### (売上高の状況)

コーポレートファンディング事業における不動産の売却売上の減少により、売上高は4,272百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ321百万円、7.0%の減少となりました。

主要なサービス別の概況は以下のとおりであります。なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメントごとに記載しておらず、サービス別に区分して記載しております。

#### a. コーポレートファンディング事業

##### i. 不動産投資事業

3物件を売却しましたが、前年同期の売却物件の方が規模が大きかったため、不動産投資売上は3,738百万円(前年同四半期比7.7%減)となりました。なお、2020年3月に売却予定(契約済)であった1物件につきましては、買主からの依頼により決済が2020年7月(予定)に延期されております。

##### ii. 不動産賃貸事業

3物件を売却しましたが、前事業年度における物件の積み増しにより、不動産賃貸売上は416百万円(同26.7%増)となりました。

#### b. クラウドファンディング事業

営業貸付金を6,239百万円まで増加させましたが、新型コロナウイルスの影響で不動産取引がやや停滞気味であり、新規案件が減少したため、クラウドファンディング事業の売上は101百万円(同11.0%減)となりました。

#### c. アセットマネジメント事業

既存の受託資産残高(AUM)10,980百万円により、アセットマネジメント事業売上は13百万円となりました。

#### d. その他事業

事務手数料売上等により1百万円となりました。

#### (営業利益の状況)

営業利益については、売上高の減少などにより、751百万円(同27.9%減)となりました。

#### (経常利益の状況)

経常利益については、営業利益の減少などにより、686百万円(同22.6%減)となりました。

#### (親会社株主に帰属する四半期純利益の状況)

親会社株主に帰属する四半期純利益については、経常利益の減少などにより、420百万円(同26.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は42,895百万円(前連結会計年度末比3.3%減)となりました。主な要因は、販売用不動産の売却によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は34,964百万円(同4.3%減)となりました。主な要因は、販売用不動産の売却に伴う借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は7,931百万円(同1.4%増)となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加、及び配当による利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結業績は、概ね当初計画どおり推移していることから、通期の業績予想については前回発表予想を修正しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,766	9,231
営業貸付金	6,128	6,239
販売用不動産	30,045	27,058
その他	106	89
流動資産合計	44,048	42,619
固定資産		
有形固定資産	61	58
無形固定資産	9	8
投資その他の資産	218	208
固定資産合計	289	276
資産合計	44,337	42,895
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	849	499
1年内返済予定の長期借入金	1,526	5,505
未払法人税等	702	192
賞与引当金	-	35
預り金	2,038	1,995
その他	409	1,444
流動負債合計	5,526	9,673
固定負債		
長期借入金	22,962	17,490
匿名組合出資預り金	7,022	6,824
その他	1,004	976
固定負債合計	30,989	25,291
負債合計	36,516	34,964
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,402	1,402
資本剰余金	1,392	1,392
利益剰余金	5,025	5,135
自己株式	△0	△0
株主資本合計	7,820	7,930
新株予約権	1	1
純資産合計	7,821	7,931
負債純資産合計	44,337	42,895

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月 1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月 1日 至 2020年3月31日)
売上高	4,593	4,272
売上原価	3,292	3,248
売上総利益	1,301	1,024
販売費及び一般管理費	258	272
営業利益	1,042	751
営業外収益		
受取保険金	0	5
その他	0	0
営業外収益合計	0	5
営業外費用		
支払利息	52	59
デリバティブ評価損	33	9
支払手数料	68	-
その他	2	2
営業外費用合計	156	71
経常利益	886	686
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	886	686
匿名組合損益分配額	63	76
税金等調整前四半期純利益	822	609
法人税、住民税及び事業税	268	179
法人税等調整額	△14	8
法人税等合計	253	188
四半期純利益	568	420
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	568	420

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月 1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月 1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	568	420
四半期包括利益	568	420
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	568	420
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、不動産関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2020年3月31日開催の第8回定時株主総会において可決された特定の株主からの自己株式取得の議案の決議に基づき、自己株式の取得を以下のとおり実施いたしました。

(1) 自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上と経営環境に応じた機動的な資本政策の遂行を可能にすることを目的としております。

(2) 自己株式取得に関する決議の内容

① 取得する株式の種類

当社普通株式

② 取得する株式の総数

5,100,000株(上限)(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合23.8%)

③ 株式の取得価額の総額

2,529,600,000円(上限)

④ 株式1株を取得するのと引換に交付する金額の算定方法

496円

第8回定時株主総会開催日前日である2020年3月30日の東京証券取引所マザーズ市場における当社株式の最終価格

⑤ 取得期間

2020年3月31日～2020年4月15日

⑥ 株式の取得方法

市場外取引による相対取引

⑦ 取得先

Renren Lianhe Holdings

(3) 取得日

2020年4月8日

(4) その他

上記市場外取引による相対取引の結果、当社普通株式5,100,000株(取得価額2,529,600,000円)を取得いたしました。